

## 平成 20 年度事業状況報告書

定款第 5 条第 1 項の(1)から(5)に掲げる平成 20 年度の事業計画実施状況の報告は下記の通りです。

### 記

#### 1 号事業報告：

##### (1) 全国大会の開催

平成 20 年 9 月 11 日から 13 日まで早稲田大学(東京)において、「グローバルな英語コミュニケーション能力とはー英語教育再考ー」をテーマに第 47 回全国大会を開催した。参加者数 890 人。基調講演 3 件、特別講演 2 件、海外提携学会代表による招待講演 4 件、シンポジウム 12 件、ポスターセッション 5 件、ワークショップ 3 件、賛助会員発表 5 件、研究発表 42 件、実践報告 30 件等、盛会な大会であった。

会員には、11 月に刊行した『JACET 通信大会特集号』にて全体報告と、基調講演、全体シンポジウム等に関する報告を行い、全国大会で披露された研究成果や知見を広く知らしめ、研究者の研究活動推進に資するものとした。

##### (2) サマーセミナーの開催

平成 20 年 8 月 20 日から 23 日に、国立大学法人等協働利用施設草津セミナーハウスにおいて、「言語教師の成長への展望、**Perspective on language teacher development**」をテーマとして第 36 回サマーセミナーを開催した。参加者 50 人。英国リーズ大学からサイモン・ボーク教授を招聘し、応用言語学の最新の研究について学び、また参加者による発表も行なわれ有意義な研鑽の場となった。講演と発表内容についての成果は『プロシーディングス No.8』として刊行した。

##### (3) 春季セミナーの開催

平成 21 年 3 月 21 日に、東洋大学白山校舎において、「英語授業力向上のための教師の研修」をテーマとして、英語教育の実践研究セミナーを開催した。参加者 52 人。講演 4 件。パネルディスカッション 1 件。

#### 2 号事業報告：

##### (1) 『紀要』の刊行

①平成 20 年 10 月 27 日に『JACET Journal』47 号を刊行。掲載論文 9 件。

②平成 21 年 3 月 23 日に『JACET Journal』48 号を刊行。掲載論文 7 件。

会員及び英語教育関係者等へ送付した。海外提携学会等へも送付し、日本の英語教育研究の最新情報を発信した。

## (2) 『JACET 通信』の刊行

- ①平成 20 年 7 月 1 日に『JACET 通信』164 号(英語版、印刷版および Web 版)を刊行。
- ②平成 20 年 10 月 1 日に『JACET 通信』165 号(日本語版、印刷版および Web 版)を刊行。
- ③平成 20 年 11 月 1 日に『JACET 通信』166 号(大会特集号)(日本語版、印刷版および Web 版)を刊行。
- ④平成 20 年 12 月 1 日に『JACET 通信』167 号(英語版、印刷版および Web 版)を刊行。
- ⑤平成 20 年 12 月 1 日に『JACET 通信』号外号(社団法人化特別号)の刊行。
- ⑥平成 21 年 3 月 1 日に『JACET 通信』168 号(日本語版、印刷版および Web 版)を刊行。

以上、平成 20 年度は特別号を入れて、合計 6 回の通信の刊行を行い、大学英語教育関連の情報発信に寄与した。

## (3) 『大学英語教育学大系』全 13 巻(予定)の刊行準備

平成 21 年度中に第 1 巻等の刊行を予定して、平成 20 年度中に、出版社との出版準備打ち合わせ会議 3 回、正副会長等による検討会議 1 回、50 周年記念刊行事業準備委員会 4 回開催され、各巻の内容構成の検討及び執筆者の選定等が行なわれた。

## 3 号事業報告：

### (1) 大学英語教育学会賞の表彰(学術賞・新人賞・実践賞)

平成 20 年 9 月 11 日の全国大会時に、大学英語教育学会賞の学術賞が、JACET 英語辞書研究会編(2006)『English Lexicography in Japan』(大修館)に、また大学英語教育学会賞の実践賞には、JACET 授業学研究委員会編(2007)『高等教育における英語授業の研究』(松柏社)にそれぞれ授与された。

### (2) 関係学術団体への派遣

#### ① RELC(Regional Language Centre)

平成 20 年 4 月 21 日から 23 日にシンガポールで開催された第 43 回 RELC 国際セミナーに本学会を代表する理事 1 名が出席し研究発表を行なった。大会参加の成果と報告は学会ホームページに掲載。

#### ② KATE(The Korea Association of Teachers of English)

平成 20 年 7 月 4 日から 5 日に韓国釜山で開催された KATE2008 International Conference に本学会代表を 1 名派遣して、学術交流及び情報交換を行なった。その成果と報告は学会ホームページに掲載。

#### ③ IATEFL(International Association of Teachers of English as a Foreign Language)

平成 20 年 4 月 7 日から 11 日に英国 University of Exeter で開催された 42<sup>nd</sup> ANNUAL INTERNATIONAL IATEFL CONFERENCE AND EXHIBITION に本学会より学会代表者を 1 名派遣して研究発表と学術交流を行なった。その成果と報告は学会ホームページに掲載。

④ ALAK(The Applied Linguistics Association of Korea)

平成 20 年 12 月 6 日に韓国ソウル大学において開催された ALAK2008 International Conference において本学会より学会代表者を 1 名派遣し、学術交流を実施した。その成果と報告は学会ホームページに掲載。

⑤ ETA-ROC

平成 20 年 11 月 14 日から 16 日に台湾の台北市(Chien Tan Overseas Youth Activity Center)で開催された The Seventeenth International Symposium and Book Fair on English Teaching に本学会代表者 1 名を派遣して、学術交流を実施した。その成果と報告は学会ホームページに掲載。

⑥ MELTA(Malaysian English Language Teaching Association)

平成 20 年 5 月 26 日から 27 日にマレーシアのパナンで開催された第 17 回 MELTA 国際大会に本学会の代表者 1 名を派遣し、学術相互交流協定を締結した。その成果と報告は学会ホームページに掲載。

⑦ AILA(国際応用言語学会)

平成 20 年 8 月 23 日から 24 日にドイツのエッセン大学で開催された business meeting に本学会より代表者 1 名を派遣した(JACET の代表者として会議出席)。報告書は理事会に提出。

⑧ PKETA(Pan-Korea English Teachers Association)

平成 20 年 10 月 11 日に韓国釜山国立大学校で開催された PKETA 大会に本学会代表者 2 名を派遣し、教育・学術交流を深めた。成果と報告はニューズレターに掲載。

4号事業報告：

(1) 全国レベルの調査研究

① ICT(Information/Communication Technology)調査研究

- a. 平成 20 年 7 月 5 日に開催された九州沖縄支部大会で「英語教育と ICT による国際交流—その可能性と課題—」をテーマとする講演会を実施。参加者 150 名。
- b. 平成 20 年 9 月 13 日の全国大会時に、「JACET-ICT 特別委員会企画：中・高・大学での ICT 活用授業について」のシンポジウムを開催。参加者数 160 名。
- c. 平成 21 年 3 月 14 日には、早稲田大学でワークショップを開催。「e ラーニングにおける NIME の大学支援と UPO-NET による教材配信」等をテーマとした。参加者 70 名。
- d. 平成 21 年 3 月 14 日に早稲田大学で、関東支部 LET、FOLC-CCDL との共催の研究会を開催。参加者 70 名。
- e. 平成 21 年 3 月 31 日に、2008 年度『全国調査から見る ICT 教育—実践・評価・理論』2 号を刊行。

成果としては、日本での協調や支援の実態を紹介できたこと及び Mobile 利用の調査実施等が挙げられる。

## (2) 専門分野別の研究会活動

本学会には現在 43 研究会があり、各研究会はそれぞれの分野の調査研究を基盤として、会員の資質向上、書籍出版、教材開発、紀要等での論文発表などの活動を行なっている。そして、研究会担当委員会はそれらの各研究会の活動を支援している。その結果、本活動が会員・非会員相互の専門知識と技術の向上及び大学英語教育の発展にも寄与している。

## 5 号事業報告：

### (1) 諸会議の開催

- ①平成 20 年 6 月 29 日 社団法人設立準備理事会の開催
- ②平成 20 年 6 月 29 日 社団法人設立総会の開催
- ③平成 20 年 9 月 10 日 平成 20 年度第 1 回定例理事会の開催（平成 20 年 8 月 15 日に文部科学省より社団法人の許可が下りたのを受けての初めての社団法人大学英語教育学会理事会）
- ④平成 21 年 3 月 22 日 平成 20 年度第 2 回定例理事会の開催
- ⑤平成 21 年 3 月 22 日 平成 20 年度定例社員総会を開催
- ⑥定例運営会議の開催。毎月 1 回開催。年間合計 12 回開催。
- ⑦その他の臨時会議多数。

平成 20 年 8 月 15 日に文科省より正式に社団法人大学英語教育学会とされたが、年度途中での許可のため、任意団体から社団法人への移行に伴う様々な調整及び手続業務とそれに伴う予定外の雑務処理等で、会議時間と会議回数及び会議予算費用等が予想を超えるものとなった。しかし、学会全体の事業計画そのものは、社団法人化されたときに対応できるよう、年度当初から社団法人の申請計画に沿って実施されたため、大きなズレを生じることなくほぼ年度計画通りに実施することが出来た。

以上をもって平成 20 年度事業状況報告と致します。